



六孫王神社(上)、会館(中)、理事会の様子(下)

源経基を祭神とする。経基は清和天皇の第六皇子貞純親王の子であり、天皇の孫であることから「六孫王」と呼ばれた。嫡子で、当社を創建した源満仲が清和源氏の武士団を形成したことから、「清和源氏発祥の宮」を称す。社地は、源経基の邸宅「八条亭」の跡地である。

経基は臨終に際し、「死後は龍神となって邸内の池に住み、子孫の繁栄を祈るから、この地に葬るように」と遺言した。満仲は現社地に経基の墓所を建立し、その前に社殿を造営した。これが当社の創建である。現在も、本殿後方に経基の石積の廟がある。



会場の六孫王神社は、源氏の始祖・源経基(六孫王)をお祭りする神社。JR京都駅から線路沿いを西に向かつて1キロの所に有ります。境内に有る六孫王会館は広く地域に開放され、利便性の良さから平日でも各種の催しが良く開かれています。

H26年5月13日京都市「六孫王神社会館」にて理事会を開催しH26年総会実施について協議致しました。

理事会開催

山名一族会報

全国山名氏一族会
〒607-1311兵庫県美方郡香美町村岡区村岡2365法業寺内
電話 0796-198-1151
FAX 0796-198-1161

理事会には事務局含めて16名の皆さんがお集まり頂き、本年度事業について協議頂きました。

議事につきましては、

＊昨年10月に行いましたH25総会の決算報告

＊会員数が51名に到達した件

＊山名会活動再開の知らせが届いて居ない旧会員様洗い出し

＊山名会会の会計中間報告等をご報告やら協議の後、途中に昼食を挟んで最大の課題で有る本年度の総会について相談頂き、基本的な素案を作って頂きました。

H26総会について

H25総会ではH26総会は「細川氏との交流」を主として計画を進めるとのことでしたが、細川氏との正式折衝をはかる矢先に細川家御当主の「都知事選出馬」。選挙後、政治以外のご興味に傾いて頂くことを期待し、「講師ご来臨のお願い」を申し出たのですが、ご存知の如く「反原発の活動」に関心が移られ、良いご返事を頂けることは叶いませんでした。理事会では前述の経緯を説明し、H26総会について白紙に戻し、「心仁の乱闘連」「清和源氏関連」の二案を検討。各理事様からのご希望やご意見を拝借し最終的には、「清和源氏の源流と訪ねる」とし

て源氏三社(六孫王・多田・壺井)を巡る案を作成致しました。

H26総会の概要(案)

期日・H26年11月29～30日
集合・京都 六孫王神社会館

時間	予定
13時	第1日目 11/29
13時	六孫王神社会館・受付
13時半	年次総会・歴史講演
15時半	六孫王神社参拝・記念写真
16時半	宿舎(太子温泉)に向かう
19時	懇親会
	第2日目 11/30
8時半	聖徳太子御陵参拝・散策
9時半	壺井八幡参拝・源氏歴代御廟
	大阪周辺で観光?兼、昼食
14時	多田神社参拝
16時	解散 新大阪・京都

右は概要です。詳細が決まりましたら、改めて「総会ご案内状」を差し上げたいと思います。晩秋で師走も近い日取りですが、忘年会も兼ねて皆様と交流が図れればと存じます。

多くの皆様のご参加をご期待申し上げます。